

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成31年3月28日 (2019.3.28)

【公開番号】特開2019-22773(P2019-22773A)
【公開日】平成31年2月14日 (2019.2.14)
【年通号数】公開・登録公報2019-006
【出願番号】特願2018-214290(P2018-214290)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月12日 (2018.12.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、電気回路基板を備えた遊技機に関する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

従来の遊技機において、複数の識別情報が変動表示する変動表示ゲームを表示可能な表示手段の前方に動作可能であり、様々な発光態様で変動表示ゲームに関する演出を実行可能な可動演出装置を備えた遊技機が知られている（例えば、特許文献 1 参照）。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

ところで、遊技機においては、複数の電気部品が実装された電気回路基板を備え、該電気回路基板上には、各電気部品に関する情報（部品番号や実装領域の指示等）を表示している。このため、これらの情報表示の混在を避けて視認し易くすることが好ましい。また、限られた電気回路基板上のスペースを有効に活用できる態様で情報表示を行うことが好適である。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

そこで、本発明は、上記の事情に鑑みてなされたものであり、その目的は、電気回路基板上に表示される情報が視認し易く、尚且つ電気回路基板上のスペースを有効に活用でき

る遊技機を提供しようとするものである。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、上記目的を達成するために提案されたものであり、複数の電気部品の一群が実装部品群として実装された電気回路基板を備えた遊技機において、

前記電気回路基板のうち前記実装部品群の実装領域から外れた箇所には、前記実装部品群に関する情報を実装部品群情報として表示し、

前記実装部品群の実装領域には、前記実装部品群に割り当てられた部品群識別情報を表示し、

前記実装部品群情報には、前記部品群識別情報と同じ態様の識別情報を表示することを特徴とする遊技機である。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明によれば、電気回路基板上に表示される情報を視認し易く、尚且つ電気回路基板上のスペースを有効に活用することができる。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の電気部品の一群が実装部品群として実装された電気回路基板を備えた遊技機において、

前記電気回路基板のうち前記実装部品群の実装領域から外れた箇所には、前記実装部品群に関する情報を実装部品群情報として表示し、

前記実装部品群の実装領域には、前記実装部品群に割り当てられた部品群識別情報を表示し、

前記実装部品群情報には、前記部品群識別情報と同じ態様の識別情報を表示することを特徴とする遊技機。